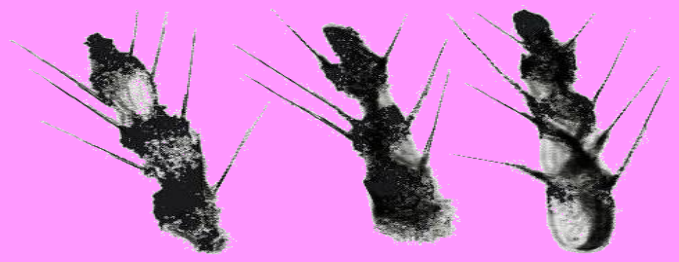

いおぎだより

令和５年１０月号　　杉並区立井荻小学校　　令和５年９月３０日発行　No.６７５

スポーツの秋から「芸術の秋」へ

～学芸会「楽しく心を一つに、感動の花をさかせよう」～

副校長　小瀧　隆雄

「パリ五輪、出場決定！」

先に開催されたバスケットボールＷ杯。身長や運動能力では、苦戦を強いられる日本代表。しかし、スリーポイントシュート、ディフェンスの工夫、運動量等で、強豪国を打ち破り、見事五輪出場を勝ち取り、日本中を感動の渦に巻き込みました。なぜ、日本は勝てたのか。私が感じた勝利の要因を、皆の生活にも役立ててほしいという願いを込めて、全校朝会でも話しました。

勝利の要因は、努力・団結・指導者

一つ。一人一人が努力に努力を重ね、新しい武器を磨くこと。スリーポイントシュートは遠くから打つシュートで確率も悪く、これを武器にするチームはありませんでした。しかし日本は、ホーバス監督の下、徹底的に練習を重ね、得点源の一つとしました。

二つ。目標に向かって、心を一つにしたこと。パリ五輪出場という大きな目標に、自分のできること、自分の役割を精一杯成し遂げ、互いにカバーし合ったことが、勝利を呼び込みました。大量得点でリードされていても最後まであきらめず、最終クォーターで大逆転を演じた試合は、日本中が熱狂しました。

三つ。選手の個性を認め、その良さを引き出す作戦を立て指導した、優秀な指導者がいたこと。

大きな夢、目標を掲げ、あきらめてしまいそうな状況でも、決して希望を失わせないその指導理論は、指導者の鑑といえるものでした。

学級も、一人一人の努力と団結で

バスケットボールでは、背の高い人の役割、低い人の役割、それぞれのよさを生かして活躍していました。学級でも同じです。担任の下、いいクラスを作ろうと目標を定めたら、一人一人が努力して、皆で心を一つに取り組んでいくことが大切です。これは、行事への取り組みによく表れます。

学芸会では、自分の役割を一生懸命に

学芸会が近づいています。皆、学年で一つの劇を成功させようと努力します。劇には、色々な登場人物がいて、それぞれの役割が違います。けれども、一人として要らない登場人物はいません。

役決めでは、思い通りの役を得られた人もいれば、得られなかった人もいるでしょう。全員が思い通りにいく世の中はありません。自分の役割の大切さを見出し、自分の役を精一杯楽しんでほしいと思います。

小学校での劇づくりは、子供たちが初めて出会う芸術体験といえるでしょう。仲間とともに一生懸命演じる中で、新しい自分を発見し、大きな成長へとつなげていくことを願います。

「楽しく心を一つに、感動の花をさかせよう」

一人一人が頑張れば、そして、皆が心を一つに頑張れば、思い出に残る学芸会にできることでしょう。各クラスから吸い上げたアイデアをもとに児童会がまとめた学芸会のテーマは「楽しく心を一つに、感動の花をさかせよう」です。

感動の花をさかせられるよう、ご家庭でのご支援をお願いいたします。

10月行事予定

1	日	
2	月	委員会活動　今川図書館見学（２年） スーパーマーケット見学（3－1・3－2）
3	火	安全指導　ＳＣ
4	水	避難訓練　４時間授業
5	木	生活科見学（1・2年）　スーパーマーケット見学（3－3）
6	金	体育館会場設営（６年）
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	学芸会練習時程開始　ＳＣ
11	水	読み聞かせ　移動プラネタリウム（６年生） ４時間授業　ＣＳ（学校運営協議会）
12	木	縦割り班活動　移動教室説明（6年）　5時間授業（6年）
13	金	
14	土	土曜クラブ（井草囃子・囲碁）
15	日	
16	月	学芸会係活動①６校時（６年）５時間授業（1～5年）
17	火	ＳＣ
18	水	開校記念日
19	木	開校記念集会
20	金	
21	土	土曜クラブ（囲碁・テニス）
22	日	
23	月	学芸会係活動②６校時（６年）５時間授業（1～5年）
24	火	ＳＣ
25	水	
26	木	音楽集会　学芸会リハーサル 会場準備５校時（６年）　４時間授業（1～5年）
27	金	学芸会児童鑑賞日　会場再設営５校時（６年） ４時間授業（1～5年）
28	土	学芸会保護者鑑賞日　４時間授業
29	日	
30	月	振替休業日
31	火	会場片付け１校時（５年）

10 月の生活目標
「あいさつ名人・発言名人になろう」

生活指導部　深津　佐知子

井荻小学校では、年間を通して「あいさつ」を大切にしています。挨拶という漢字には、「挨」…心を開く、「拶」…相手に近づく という意味があるそうです。人間関係を築くためには、まずは自分が相手に対して心を開き歩み寄っていく必要があります。そのきっかけとなるものの一つが挨拶なのではないでしょうか。「こんにちは」「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」など、あいさつは短い言葉で人の心を繋ぐことができる魔法の言葉です。あいさつをすることは特別なことではなく、日常の中の『あたりまえ』のひとつになってほしいと願い、日々指導しています。

あいさつと共に大切にしていることは、授業中の発言のしかたです。名前を呼ばれたら返事をすることや、発言をする際には聞き手を意識した話し方ができるように指導しています。返事や発言も相手に歩み寄るための手段の１つとなります。今後も、『あいさつ名人』や『発言名人』が増えていくように支援していきます。ご家庭でも、日々のあいさつを大切にし、気持ちよく人間関係を築いていく手助けをお願いいたします。

学芸会のお知らせ

10 月 27 日（金）、28 日（土）に学芸会が行われます。土曜日は午前中登校日となっています。詳細については後日、案内状が配布されますのでそちらをご覧ください。なお、10 月 30 日（月）は振替休業日になります。

学校運営協議会（CS）は、原則公開制となっています。ただし議題の内容により、一部のみ公開とする場合もございますので、傍聴をご希望の場合は事前に傍聴希望の旨をお知らせください。今年の CS は先進校見学のため、傍聴できません。

【連絡先：副校長　小瀧　３３９０－３１４１】

スクールカウンセラー来校日…SC
学校運営委員会…CS

マスコットキャラクター
イオギン